

3. 活動内容

(1) たけのこフェスタ

学校の竹林で育ったたけのこを味わい、地の利に感謝するオープニングセレモニーで歌声を響かせる。地域の方からたけのこの掘り方や切り方、ゆで方を伝授され、保護者がたけのこご飯にしてくれる。地域の方々との交流を楽しみながら温かさと楽しさを知る。



(2) 家族の木

一世帯で1本の果樹を育てている。定期的に観察したり、世話をしたり、家族で話題にしたりしている。一年に一度全世界帯が百花園に集まる。剪定するお父さんの姿や子どもと歓談するお母さんの姿に愛があふれている。

たけのこほりのときは、自分たちがほったたけのこを食べれると思ったらわくわくしました。たけのこごはんとなたけのこみそ汁がおいしかったので、おかわりをしました。リコーダーのえんそうが成功してうれしかったです。

5年 太陽

家族の木では、下級生の子に声をかけ、一緒に草とりをする姿を見られてほほえましかったです。

保護者



(3) 環境の維持とその活用

4年生がしいたけの植菌をし、5年生が田園で米を育て、たけのこフェスタの材料となる。6年生が賀茂の菖蒲園から譲り受けた苗を定植し、豊南菖蒲園が地域の人々の目を和ませる。これらを維持するのは子どもだけでなく、職員やPTAが協働している。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）